

ウィルシュータ効果試験・消臭試験・安全性試験結果一覧

【ウイルス試験】

○鳥インフルエンザウイルス H5N3・弱毒性

鳥取大学農学部附属鳥由来人獣共通感染症免疫学研究センター

ウイルス感染値低下率 試験①99.9997%
試験②99.9998%
試験③99.9999%

○鳥インフルエンザウイルス H7N7 亜型

京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター

(1)ウィルシュータの H7 亜型鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染価低下率 試験①99.99582%
試験②99.99684%
試験③99.88794%

(2)鴨糞存在下における H7 亜型鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染価低下率 試験①99.98799%
試験②99.99%
試験③99.99%

○鳥インフルエンザウイルス H5N1 亜型・強毒性

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所

(1)ウィルシュータの高病原性鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99.99999867%
試験②99.99999785%
試験③99.99999867%

(2)鶏糞存在下での高病原性鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99.99999684%
試験②99.999999%
試験③99.99999785%

(3)静置したウィルシュータの高病原性鳥インフルエンザウイルスに対する抑制効果

静置機関 3 3 日 ウイルス感染値低下率 試験①99.99999822%
試験②99.99999438%
試験③99.999998%

○A 型インフルエンザウイルス

財団法人 北里環境科学センター

15 秒後 ウイルス感染価低下率 99.999385%
30 秒後 ウイルス感染価低下率 99.999835%

○ネコカリシウイルス

財団法人 北里環境科学センター

180 秒後 ウイルス感染価低下率 94.0789%

【細菌試験】

試験菌	試験種類（陰性確認）	試験実施機関
○黄色ブドウ球菌	MBC	（財）北里環境科学センター
○大腸菌	MBC	（財）北里環境科学センター
○カンピロバクター	MBC	（財）北里環境科学センター
○緑膿菌	MBC	（財）北里環境科学センター
○クロストリジウム ウェルシュ菌	MBC	（財）北里環境科学センター
○肺炎桿菌	MBC	（財）北里環境科学センター
○メタロβラクタマーゼ産生菌	MBC	（財）北里環境科学センター
○MRSA（メチリン耐性黄色ブドウ球菌）	MBC	（財）北里環境科学センター
○MDRP（多剤耐性緑膿菌）	MBC	（財）北里環境科学センター
○MDRA（多剤耐性アシネトバクター）	MBC	（財）北里環境科学センター
○YRE（バンコマイシン耐性腸球菌）	MIC	（財）北里環境科学センター
○クロストリジウム デイフィシル菌（芽胞）	MIC	（財）北里環境科学センター
○セレウス菌（芽胞）	MIC	（財）北里環境科学センター

（※MBC：最小殺菌濃度 MIC：最小発育阻止濃度）

○ウエットタオルの絞り汁抗菌試験

一般財団法人カケンテストセンター

・黄色ブドウ球菌	試験①～③全ての静菌活性値	99.994%より上
	殺菌活性値	99.9%より上
・大腸菌	試験①～③全ての静菌活性値	99.99%より上
	殺菌活性値	99.9%より上

○ウィルシュータを加工した布団側生地 of 抗菌性試験

一般財団法人カケンテストセンター

試験方法：JIS LI1902(2008)、菌液吸収法

試験菌：MRSA

生菌数の常用対数値 接種直後：4.2 18時間後：<1.3（=99.8740%以上）

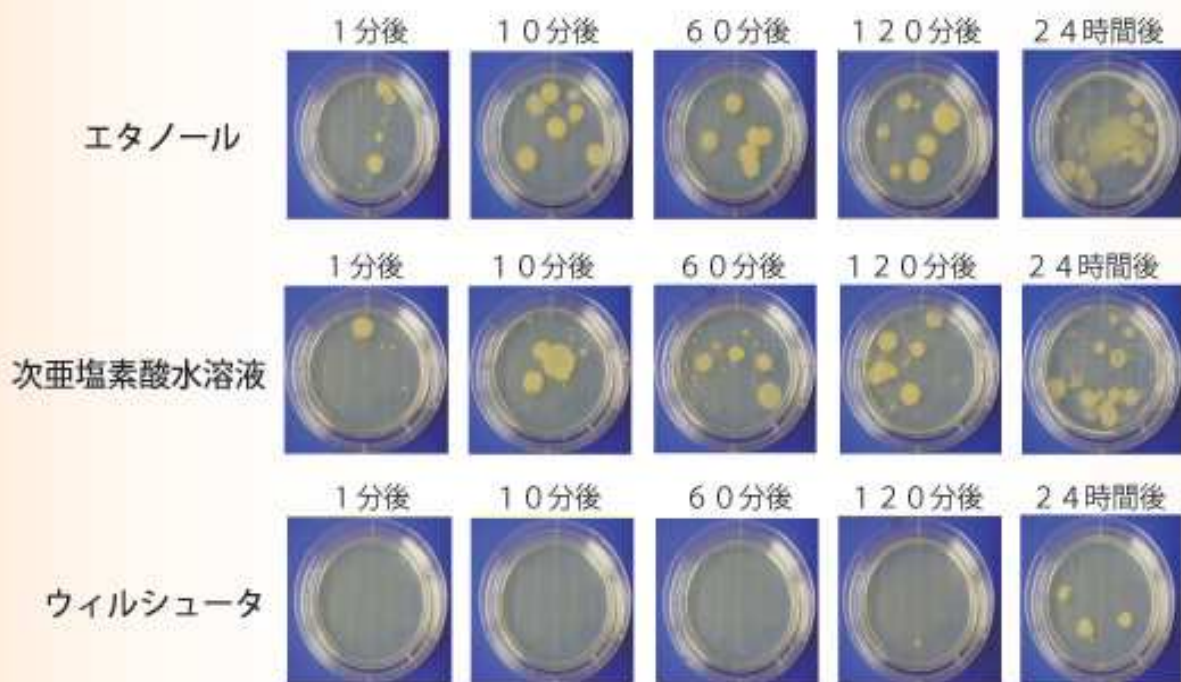
○ウィルシュータを練り込んだラミネートフィルムの生菌数測定結果

一般財団法人日本食品分析センター

試験菌：MRSA

		生菌数の常用対数値	
測定1	接種直後：2.7×10 ⁵	24時間後：<10	
測定2	接種直後：2.5×10 ⁵	24時間後：<10	
測定3	接種直後：2.7×10 ⁵	24時間後：<10	（=全て99.9996%以上）

抗菌力・持続力比較試験



標準寒天培地 36℃24 時間測定

第四級アンモニウム化合物との比較データは「ウィルシュータとは」のページに掲載しております。

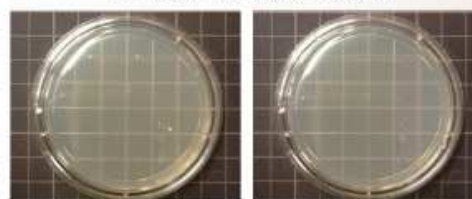
スーパーフレックスの抗菌性 比較写真データ

①北陸地区の医療機関様

A 社医療用マットレス（新商品）
6 ヶ月間お試し使用後



スーパーフレックス
5 年以上継続ご使用

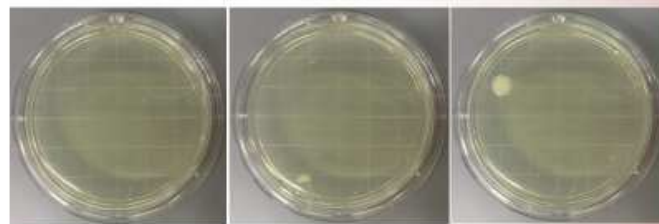


②近畿地区の医療機関様

B 社医療用マットレス
シーツ交換直後



スーパーフレックス
シーツ交換直後



※標準寒天培地 36℃24 時間培養。ご使用病棟とマットレスの管理は同条件。

※医療機関様、福祉施設様で職員様お立ち合いのもと、現在お使いの寝具のデータ採取とレポートのご報告をさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。

感染予防・床擦れ予防衛生マット スーパーフレックス&クッション
フィルム表面のMRSA生菌数測定結果

試験菌	測定	試験片	試験片1個あたりの生菌数		
			測定1	測定2	測定3
MRSA	接種直後	無加工	2.7×10^5	2.5×10^5	2.7×10^5
	35℃ 24時間後	検体	<10	<10	<10
		無加工	6.8×10^0	5.3×10^0	4.6×10^0

<10：検出せず

財団法人日本食品分析センター

無加工試験片：ポリエチレンフィルム

ウィルシュータを加工した感染予防衛生羽毛布団の側生地による
MRSA抗菌効果試験結果

	羽毛布団側生地	綿標準白布
①生菌数の常用対数値	接種直後 4.2 (=生菌数 15,800 個)	接種直後 4.4 (=生菌数 25,100 個)
	↓ 18時間後 <1.3 (=生菌 19.9 個)	↓ 18時間後 7.0 (=生菌数 100,000,000 個)

②感染予防衛生布団の静菌活性値 >5.5 殺菌活性値 >3.1

【参考・基準値】 SEKマーク認定基準
 抗菌防臭加工・・・静菌活性値 ≥ 2.2
 制菌加工一般用途・・・殺菌活性値 ≥ 0.0
 制菌加工特定用途・・・殺菌活性値 ≥ 0.0

JIS規格 抗菌効果
 静菌活性値 ≥ 2.0
 殺菌活性値 ≥ 0.0
 殺菌活性値 ≥ 0.0

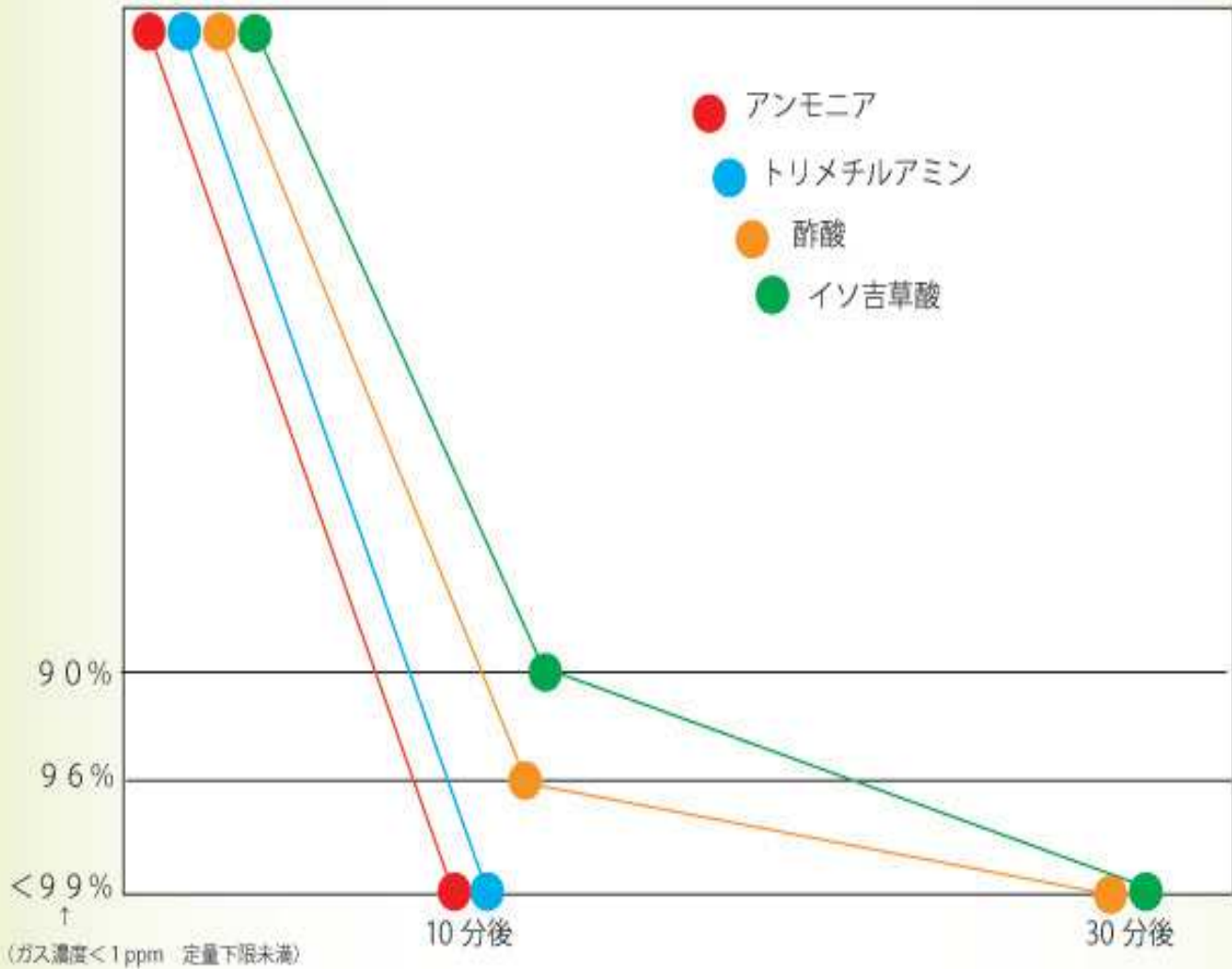
ウィルシュータ加工済布製品の抗菌性

滋賀県のある医療機関様で試験的にご利用いただいた後、全床でシガドライのリネンをご採用いただきました（現状使用品は他社寝具会社）。その試験期間中のデータです。



消臭力試験データ

試験機関：日本食品分析センター



成分	臭いのイメージ	初期ガス濃度	10分後	30分後
アンモニア	尿臭・疲労臭	100ppm	<1ppm	
トリメチルアミン	刺激臭の魚臭	20ppm	<1ppm	
イソ吉草酸	足の臭い・加齢口臭	15ppm	1.5ppm	<1ppm
酢酸	酢	15ppm	1.5ppm	<1ppm